

| 学 科 | 作業療法士学科 | 科 目 区 分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義 |
|---|---|------------------------------|--------|----------------------|---------------|
| 科 目 名 | 精神医学 | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 昼間部2年 | 学期及び曜時限 | 前期 | 教室名 | 802 |
| 担 当 教 員 | 大野 力 | | | | |
| 実務経験と その関連資格 | 作業療法士として精神科病院へ勤務。統合失調症などの精神障害領域の作業療法に5年間従事。 臨床実習指導者研修修了認定 MTDLP基礎研修修了 作業療法学修士学位取得 認定作業療法士資格取得 作業療法学会論文査読委員 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | |
| GIO: 精神疾患について基本的な理解を習得する。 SBO: ①精神機能の正常と異常について述べられる。 ②精神機能と各疾患についてのつながりを述べられる。 | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | |
| 小テスト 30% 定期試験 70% | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | |
| 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 精神医学 第4版 増補版 | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | |
| 精神障害の方のボランティアなどに取り組み、実際に障害をお持ちの方と交流する機会を持ってください。 | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | |
| 目に見えない、見る機会の少ない疾患ですので、講義の予習と復習をお願いします。精神医学については、症候学(第3章)を理解できると、疾患学だけでなく作業療法や国家試験に活かされます。 | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 | |
| 第1回 | 授業を通じての到達目標 | 精神医学の歴史を知る。精神障害の成因が説明できる。 | 教科書 | 第1章と第2章を予習しておいてください。 | |
| | 各コマにおける授業予定 | 精神医学とは 精神障害の成因と分類 | | | |
| 第2回 | 授業を通じての到達目標 | 精神症候について説明できる。 | 教科書 | 第3章を予習しておいてください。 | |
| | 各コマにおける授業予定 | 精神機能の障害と精神症状① | | | |
| 第3回 | 授業を通じての到達目標 | 精神症候について説明できる。 | 教科書 | 第3章を予習しておいてください。 | |
| | 各コマにおける授業予定 | 精神機能の障害と精神症状② | | | |
| 第4回 | 授業を通じての到達目標 | 精神症候について説明できる。 | 教科書 | 第3章、第4章を予習しておいてください。 | |
| | 各コマにおける授業予定 | 精神機能の障害と精神症状③ | | | |
| 第5回 | 授業を通じての到達目標 | 精神症候について説明できる。精神科系の検査を挙げられる。 | 教科書 | 第3章を予習しておいてください。 | |
| | 各コマにおける授業予定 | 精神機能の障害と精神症状④、精神医学における各種検査 | | | |

| 授業の方法 | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-------------|----------------------------|------|--------------------------------|
| 第6回 | 授業を通じての到達目標 | 精神作用物質について説明できる。 | 教科書 | 第1章～第4章の復習、精神作用物質の予習しておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | 小テスト、依存症 | | |
| 第7回 | 授業を通じての到達目標 | てんかんについて説明できる。 | 教科書 | てんかんの予習しておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | てんかん、疾患理解度確認テスト | | |
| 第8回 | 授業を通じての到達目標 | 気分障害について説明できる。 | 教科書 | 気分障害の予習しておいてください |
| | 各コマにおける授業予定 | 気分障害、疾患理解度確認テスト | | |
| 第9回 | 授業を通じての到達目標 | 神経症性障害について説明できる。 | 教科書 | 神経症性障害の予習しておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | 神経症性障害、疾患理解度確認テスト | | |
| 第10回 | 授業を通じての到達目標 | 生理的障害について説明できる。 | 教科書 | 生理的障害の予習しておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | 生理的障害、疾患理解度確認テスト | | |
| 第11回 | 授業を通じての到達目標 | 成人のパーソナリティほかについて全般的な説明できる。 | 教科書 | 人格障害の予習しておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | 成人のパーソナリティほか、疾患理解度確認テスト | | |
| 第12回 | 授業を通じての到達目標 | 統合失調症について説明できる。 | 教科書 | 統合失調症の予習・復習しておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | 統合失調症①、疾患理解度確認テスト | | |
| 第13回 | 授業を通じての到達目標 | 統合失調症について説明できる。 | 教科書 | 統合失調症の予習しておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | 統合失調症② | | |
| 第14回 | 授業を通じての到達目標 | 精神科保健医療と福祉について説明できる。 | 教科書 | 精神発達遅滞の予習しておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | 精神科保健医療と福祉、疾患理解度確認テスト | | |
| 第15回 | 授業を通じての到達目標 | 総復習 | 教科書 | 各疾患の復習をしておいてください。 |
| | 各コマにおける授業予定 | 各疾患の振り返り | | |